

美甘章子(みかもあきこ)米国女性週間啓発イベント などで講演

2015年3月19日～21日、美甘章子(みかもあきこ)が米国カリフォルニア州サンディエゴ女性週間啓発イベントなどで講演を行いました。

1. サンディエゴ女性週間啓発講演会(3月20日)※次ページに写真掲載

70年前に人類史上初めての原爆投下で壮絶な苦しみと喪失を体験しながらも感謝と許しの心で生きてきた父からの教えを受けて、女性として生まれ日本で育った中で美甘章子が学んだ「自分の感情的反応だけから人を判断することはできない」「親切や正義のつもりでも人を傷つけることがある」などのレッスンをシェアし、人類家族として共感と許しの心をもって皆で手を取り合いませんかと呼びかけました。

ビジネス、エンターテインメント、ヘルス、チャリティー、法律、政府、執筆など多様な分野の大変パワフルな女性リーダー達が、600名以上の女性と男性を啓発した素晴らしい講演会でした。多くの参加者にヒロシマを伝える機会になりました。

録画は下記で4月19日までご覧いただけます。

美甘の講演はスタート後1時間3分ぐらいから始まり、約25分間です。

<http://new.livestream.com/palomarcollegetv/sdwomensweek2015>

2. Shadows for Peace, for the Sake of Children 「平和の影:こどもたちのために」

日系アーティスト、リチャード・フクハラ氏主宰のフォーラムとアート展示会は、オレンジカウンティのチャップマン大学(3月19日)とリトル東京の全米日系博物館(3月21日)で行われ、Japan America Society of Southern California 代表のダグラス・アーバー氏の司会で、広島・長崎の被爆者証言ビデオ上映があり、全世界に26,000名以上の会員を持つ Nuclear Age Peace Foundation 代表のデービッド・クリーガー博士、ネバー・アゲイン・ナガサキ代表の前田智子氏と共に美甘も『8時15分』のメッセージを基にした核廃絶のための努力と次世代の平和の構築について講演しました。参加者は延べ約230名でした。

全米日系博物館のフォーラムには堀之内秀久 在ロサンゼルス日本国総領事も参席し、美甘の講演について「とても感動しました。大変重要なメッセージです。」というコメントをいただきました。

<お問い合わせ先>

●一般社団法人 フォーギブネス フロム ヒロシマ 担当:西田

〒151-0071 東京都渋谷区本町3丁目22-1

HP: <http://815book.org/>

TEL: 03-5309-2904 Eメールアドレス: info@815book.org



【美甘章子 略歴】

被爆した両親の次女として広島市で生まれる。広島大学教育学部卒業後、高校の英語科講師などを経て1989年に渡米。多様な現場で臨床心理と薬物中毒治療の経験を積み、1995年よりカリフォルニア州で臨床心理ドクターとして開業。US-Japan Psychological Services 代表として数多くの患者やクライアントの心理療法、精神鑑定、組織コンサルテーション、エグゼクティブ・コーチング、スポーツメンタルコーチング等に従事する。

2010年より、非営利団体「サンディエゴ・ウィッシュ〜世界平和を願う会」の代表として例年広島と長崎の原爆祈念日(8月)に全米一の軍港都市であるサンディエゴにおいて「平和とヒューマニティーの日」を行い、次世代の平和のための教育と啓蒙活動を行う。

2013年英文で *Rising from the Ashes* を著す。2014年前出の著書の日本語版「8時15分 ヒロシマで生きぬいて許す心」を出版し、広島本大賞にノミネートされる。

2014年11月、世界平和と繁栄のための国内外の類稀な貢献に対する賞を英国で受賞。